

レビ記の結晶の学び(1)

第10週 神と神の民との間の平安としてのキリストは、彼らが交わりの中で共に享受して、バイタルグループの召会生活をし、新エルサレムにおいて究極的に完成し、究極の平安のささげ物となるためである

標語

神は集会の天幕の中での彼の語りかけを通して、彼の民を訓練して彼を礼拝させ、彼にあずからせ、聖なる、清い、喜ぶ生活をさせます。

わたしたちは、自分が神のために絶対的でないこと、また自分の中では神のために絶対的になることはできないことを認識する必要があります。それから、わたしたちはキリスト(神のために絶対的である生活をする方)をわたしたちの全焼のささげ物とする必要があります。

わたしたちは、霊を活用して御言の中に具体化されているその霊に触れることによって、イエスで構成され、イエスの人の生活はわたしたちの人の生活となります。

キリストは、神と神の民との間の平安のささげ物であって、それは彼らが交わりの中で共に享受して、バイタルグループの召会生活をし、主の食卓の集会を持ち、新エルサレムにおいて究極的に完成し、究極の平安のささげ物となるためです。

第1日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

レビ 3:1-2 もし、だれかのささげ物が平安のささげ物の犠牲で、牛の群れから<sup>ささ</sup>げるのであれば、雄であれ雌であれ、傷のないものをエホバの御前に献げなければならない。その人はそのささげ物の頭の上に手を置き、それを集会の天幕の入り口でほふらなければならない。そして祭司であるアロンの子たちは、その血を祭壇の上と四つの側面に振りかけなければならない。

第2日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

レビ 3:8 彼はそのささげ物の頭の上に手を置き、それを集会の天幕の前でほふらなければならない。そしてアロンの子たちは、その血を祭壇の上と四つの側面に振りかけなければならない。

ピリピ 4:12 わたしは卑しくなる道を知り、また豊かになる道も知っています。あらゆる事において、またいっさいの事柄において、わたしは飽くことにも飢えることにも、豊かであることにも乏しくあることにも、秘訣を学びました。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

イザヤ 66:12-13 ……わたしは彼女に川のように平安を注ぎ、……あなたがたは乳を飲み、わきに抱えられ、ひざの上であやされる。母が人を慰めるように、わたしはあなたがたを慰める。……

32:2 ひとりの人が、風を避ける避け所、暴風を避けるおおいのようになり、乾いた所にある水の流れのように、荒廃した地にある大きな岩の影のようになる。

第5日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

ピリピ 4:5-7 ……主は近いのです。何事にも思い煩うことなく、あらゆることにおいて、感謝をささげることがを伴う祈りと願い求めによって、あなたがたの要望を神に知らせなさい。そうすれば、人知をはるかに超えた神の平安が、あなたがたの心と思考を、キリスト・イエスの中で護衛してください。

コロサイ 3:15 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。そして感謝にあふれていなさい。

第4日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

ピリピ 4:5 あなたがたの謙虚溫柔さを、すべての人に知らせなさい。主は近いのです。

8 最後に、兄弟たちよ、何であれ真実なこと、何であれ誉れあること、何であれ義なること、何であれ純粋なこと、何であれ愛らしいこと、何であれ好評なこと、またもし何らかの徳があり、何らかの称賛があるなら、これらのことを考慮しなさい。

第6日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

ヨハネ 12:2-3 ……人々は、イエスのために晩餐<sup>ばんさん</sup>を設けた。マルタは給仕をしていた。ラザロは、イエスと共に食卓に着いていた者の一人であった。その時マリアは、……膏油<sup>こうゆ</sup>一リトラを取って、イエスの足に塗り、……その家は、膏油の香りで満たされた。

20:19 その日、すなわち週の初めの日の夕方、……イエスは来て真ん中に立ち、彼らに「平安があなたがたにあるように」と言われた。

レビ記の結晶の学び(1)		
<p>第11週 キリストのからだのためにキリストを平安のささげ物として経験する</p> <p style="text-align: center;">標 語</p> <p>神は集会の天幕の中での彼の語りかけを通して、彼の民を訓練して彼を礼拝させ、彼にあずからせ、聖なる、清い、喜ぶ生活をさせます。</p> <p>わたしたちは、自分が神のために絶対的でないこと、また自分の中では神のために絶対的になることはできないことを認識する必要があります。それから、わたしたちはキリスト(神のために絶対的である生活をする方)をわたしたちの全焼のささげ物とする必要があります。</p> <p>わたしたちは、霊を活用して御言の中に具体化されているその霊に触れることによって、イエスで構成され、イエスの人の生活はわたしたちの人の生活となります。</p> <p>キリストは、神と神の民との間の平安のささげ物であって、それは彼らが交わりの中で共に享受して、バイタルグループの召会生活をし、主の食卓の集会を持ち、新エルサレムにおいて究極的に完成し、究極の平安のささげ物となるためです。</p>		<p><b>第1日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ローマ 15:33 今や平安の神が、あなたがた一同と共におられますように。アーメン。</p> <p>ヨハネ 16:33 「わたしがこれらの事をあなたがたに語ってきたのは、あなたがたがわたしの中で、平安を持つためである。世にあって、あなたがたには苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に打ち勝っている」。</p>
		<p><b>第2日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>エペソ 2:14-15 なぜなら、彼ご自身は、わたしたちの平和であって、両者を一つにし、そして敵意である隔ての中垣を取り壊し、数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり。</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！  
そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

<p><b>第3日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>エペソ 2:16-17 また十字架を通して、両者を一つからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまったのです。そして彼は来られて、遠く離れていたあなたがたに、平和を福音として宣べ伝え、また近くにいた人たちに、平和を宣べ伝えられました。</p>	<p><b>第5日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ローマ 16:20 今や平安の神が速やかに、サタンをあなたがたの足の下に踏み砕かれます。わたしたちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にありますように。</p> <p>コロサイ 3:15 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。そして感謝にあふれていなさい。</p>
<p><b>第4日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>エペソ 4:3 平和の結合するきずなの中で、その靈の一を保つことを熱心に努めなさい。</p> <p>エペソ 6:15 また平和の福音を確固とした土台として足にはきなさい。</p>	<p><b>第6日</b></p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>コロサイ 1:20 そして、彼を通して万物を、すなわち、彼を通して、地にあるもの天にあるものをご自身に和解させ、彼の十字架の血を通して、平和をつくられたのです。</p> <p>Ⅱテサロニケ 3:16 どうか平安の主ご自身が、いついかなる場合にも、あなたがたに平安を与えてくださいますように。主があなたがた一同と共におられますように。</p>

レビ記の結晶の学び(1)		
<p>第12週 主の食卓でキリストを平安のささげ物の実際として享受して、神のエコノミーの全体的な絵を提示する</p> <p style="text-align: center;">標 語</p> <p>神は集会の天幕の中での彼の語りかけを通して、彼の民を訓練して彼を礼拝させ、彼にあずからせ、聖なる、清い、喜ぶ生活をさせます。</p> <p>わたしたちは、自分が神のために絶対的でないこと、また自分の中では神のために絶対的になることはできないことを認識する必要があります。それから、わたしたちはキリスト(神のために絶対的である生活をする方)をわたしたちの全焼のささげ物とする必要があります。</p> <p>わたしたちは、霊を活用して御言の中に具体化されているその霊に触れることによって、イエスで構成され、イエスの人の生活はわたしたちの人の生活となります。</p> <p>キリストは、神と神の民との間の平安のささげ物であって、それは彼らが交わりの中で共に享受して、バイタルグループの召会生活をし、主の食卓の集会を持ち、新エルサレムにおいて究極的に完成し、究極の平安のささげ物となるためです。</p>		<p>第1日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>レビ 7:16-18 しかし、その[平安の]ささげ物の犠牲が誓願のささげ物、あるいは自発のささげ物であるなら、その犠牲は彼が<sup>ささ</sup>ける日に食べ、次の日にその残りを食べてもよいが、犠牲の肉の残ったものは、三日目には火で焼かなければならない。もし、その平安のささげ物の犠牲の肉を三日目に少しでも食べるなら、それは受け入れられ……ない。</p>
		<p>第2日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>レビ 3:1 もし、だれかのささげ物が平安のささげ物の犠牲で、牛の群れから献げるのであれば、雄であれ雌であれ、傷のないものをエホバの御前に献げなければならない。</p> <p>7 もし、小羊をささげ物として献げるなら、それをエホバの御前に献げなければならない。</p> <p>12 もし、その人のささげ物がやぎであれば、彼はそれをエホバの御前に献げなければならない。</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！  
そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

<p>第3日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>レビ 3:1-3 もし、だれかのささげ物が平安のささげ物の犠牲で……あれば、……傷のないものをエホバの御前に献げなければならない。その人はそのささげ物の頭の上に手を置き、それを集会の天幕の入り口でほふらなければならない。そして祭司であるアロンの子たちは、その血を祭壇の上と四つの側面に振りかけなければならない。彼は……火によるささげ物をエホバに献げなければならない。すなわち、内臓を覆う脂肪と、その内臓の上にあるすべての脂肪。</p>	<p>第5日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>レビ 3:17 あなたがたがどんな所に住んでも、どんな脂肪もどんな血も食べてはならない。これは代々にわたる永遠のおきてである。</p> <p>7:27 どんな血でも食べる者はだれでも、民から断たれなければならない。</p>
<p>第4日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p>	<p>レビ 7:20-21 しかし、その身に汚れがあるのに、エホバに属する平安のささげ物の犠牲の肉を食べるなら、その人は民から断たれなければならない。だれでも、すべての汚れたものに触れ、すなわち、人や汚れた獣や汚れた忌むべきものの汚れに触れ、しかもエホバに属する平安のささげ物の犠牲の肉を食べるなら、その人は民から断たれなければならない。</p>	<p>第6日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>レビ 7:37-38 これは、全焼のささげ物と穀物のささげ物と罪のためのささげ物と違犯のためのささげ物と任職と平安のささげ物の犠牲の規則であって、エホバがイスラエルの子たちに、彼らのささげ物をシナイの荒野でエホバに献げるよう命じられた日に、エホバがシナイ山でモーセに命じられたものである。</p>